

公共下水道事業会計

公共下水道事業会計〔上下水道事務所 上下水道課 所管〕

1. 概要

守谷市の公共下水道事業は、昭和50年3月に事業認可を受け事業に着手し、昭和56年9月に供用を開始した。その後も認可変更を重ね、市街化調整区域を含め整備区域を拡大し、現在は認可区域全域が整備済みとなっている。

平成28年度も、汚水終末処理場（浄化センター及び農業集落排水処理場）等の下水道施設の運転管理・維持管理は、引き続き民間企業による包括管理委託で行う。また、長寿命化計画の策定、下水道管路台帳の再電子化及び設備台帳の整備により維持管理の効率化を図るとともに、定期的な水質検査と汚泥の性状等検査を実施して安定した放流水の水質の確保と管理に努める。

工事については、引き続き補助事業により、浄化センター（消化施設）の改築更新工事を行う。また、整備要望に基づく汚水管等を整備する。

2. 収益的収入及び支出

(収入) (単位：千円，%)

款	項	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比	増減額	増減率
下水道事業収益	営業収益	1,521,184	76.8	1,494,257	77.1	26,927	1.8
	営業外収益	458,845	23.2	444,873	22.9	13,972	3.1
	特別利益	3	0.0	3	0.0	0	0.0
収入合計		1,980,032	100.0	1,939,133	100.0	40,899	2.1

(支出) (単位：千円，%)

款	項	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比	増減額	増減率
下水道事業費用	営業費用	1,750,870	92.1	1,650,088	91.5	100,782	6.1
	営業外費用	146,841	7.7	150,508	8.3	△3,667	△2.4
	特別損失	527	0.0	527	0.0	0	0.0
	予備費	3,000	0.2	3,000	0.2	0	0.0
支出合計		1,901,238	100.0	1,804,123	100.0	97,115	5.4

3. 資本的収入及び支出

(収入) (単位：千円，%)

款	項	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比	増減額	増減率
資本的収入	国庫補助金	66,140	73.1	220,000	90.2	△153,860	△69.9
	他会計負担金	16,048	17.8	15,719	6.5	329	2.1
	他会計補助金	120	0.1	120	0.0	0	0.0
	受益者負担金	8,136	9.0	8,136	3.3	0	0.0
	工事負担金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
収入合計		90,445	100.0	243,976	100.0	△153,531	△62.9

(支出) (単位：千円，%)

款	項	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比	増減額	増減率
資本的支出	建設改良費	248,370	45.3	566,969	65.1	△318,599	△56.2
	受益者負担金 返還金	0	0.0	500	0.1	△500	皆減
	企業債償還金	300,371	54.7	303,735	34.8	△3,364	△1.1
支出合計		548,741	100.0	871,204	100.0	△322,463	△37.0

【収益的収入】

1 営業収益

○下水道使用料 1,484,169千円(1,455,881千円) 予算書 P391

区 分		平成 28 年度	平成 27 年度	比較	増減率 (%)	
総調定件数	件	153,920	152,700	1,220	0.8	
内 訳	定例分	件	151,770	150,550	1,220	0.8
	随時分	件	2,100	2,100	0	0.0
	一時使用分	件	50	50	0	0.0
総有収水量 (A)	m ³	10,269,500	10,185,500	84,000	0.8	
内 訳	定例分	m ³	10,257,000	10,173,000	84,000	0.8
	随時分	m ³	12,000	12,000	0	0.0
	一時使用分	m ³	500	500	0	0.0
予算額 (B)	千円	1,484,169	1,455,881	28,288	1.9	
内 訳	定例分	千円	1,482,010	1,453,722	28,288	1.9
	随時分	千円	2,073	2,073	0	0.0
	一時使用分	千円	86	86	0	0.0
使用料単価 (B/A)	円	144.52	142.94	1.58	1.1	

* 積算根拠

定例分 10,257,000 m³ × 144.49 円 (使用料単価) ≒ 1,482,010 千円

※定例分の積算結果は、使用料単価の一銭未満切り捨てのため差異が生じます。

随時分 12,000 m³ × 172.80 円 (使用料単価) ≒ 2,073 千円

一時使用分 500 m³ × 172.80 円 (使用料単価) ≒ 86 千円

【収益的支出】

1 営業費用

○管渠費 103,808千円(113,627千円) 予算書 P392

[その他: 19,454千円 下水道事業収益: 84,354千円]

* その他積算根拠

[負担金: 雨水処理維持管理負担金 19,454千円]

(目的及び期待する効果)

汚水管渠を適切に管理して、汚水を確実に浄化センターまで流下させる。また、雨水管や排水樋管等を適切に管理し、家屋等への浸水を防止する。

(内容)

汚水管及び雨水管の管内調査・清掃及び排水樋管の設備点検並びに法面等の草刈りを行う。また、引き続き下水道管路台帳の電子化の再構築により維持管理の効率化を図るとともに、汚水及び雨水管渠の補修やマンホールの鉄蓋交換及び天端調整並びに排水樋管の法面等の補修工事を実施する。

- | | | |
|---------|-----------------|-------------------|
| (1) 委託料 | 管渠管理委託料 | 2,252 千円 (汚水・雨水) |
| | 樋管点検委託料 | 2,053 千円 (排水樋管) |
| | 上下水道管路管理システム委託料 | 23,110 千円 |
| | その他委託料 | 3,298 千円 |
| (2) 修繕費 | 管渠修繕費 | 41,640 千円 (汚水・雨水) |
| | 樋管修繕費 | 3,780 千円 |
| | その他修繕費 | 108 千円 |
| (3) 材料費 | 材料費 | 21,035 千円 (汚水・雨水) |
| (4) その他 | 路面補修工事費ほか | 6,532 千円 |

○ポンプ場費 79,965千円(70,968千円) 予算書 P393

[下水道事業収益: 79,965千円]

(目的及び期待する効果)

低地の管内にある汚水を浄化センターまで自然流下できるように、高地までポンプ圧送する中継ポンプ場とその設備機器を適切に管理する。

(内容)

包括管理委託により、中継ポンプ場とその設備機器の修繕と効率的な維持管理を行う。

- | | | |
|---------|--------------------------------|-----------|
| (1) 委託料 | ポンプ場運転管理委託料 | 79,526 千円 |
| | (建屋ポンプ場 6 箇所, マンホールポンプ場 65 箇所) | |
| (2) その他 | 修繕費ほか | 439 千円 |

○浄化センター費 536,146 千円 (484,730 千円) 予算書 P394

[その他: 100 千円 下水道事業収益: 536,046 千円]

*その他積算根拠

[負担金: 市 P R 用看板経費負担金 100 千円]

(目的及び期待する効果)

浄化センターの適切な運転及び維持管理により、汚水を適切、かつ確実に処理して、処理水を河川に放流する。

(内容)

包括管理委託により効率的な運転管理と維持管理を行う。また、汚水処理過程で発生した汚泥の処分と放流水の水質確認のため、水質検査を実施する。

- | | | |
|---------|---------------|------------|
| (1) 委託料 | 浄化センター運転管理委託料 | 443,090 千円 |
| | 廃棄物処分委託料 | 86,271 千円 |
| | 水質検査委託料 | 4,793 千円 |
| (2) その他 | 修繕費ほか | 1,992 千円 |

○受託事業費 12,393 千円 (12,890 千円) 予算書 P394

[その他: 12,393 千円]

*その他積算根拠

[受託事業収益: 農業集落排水施設運転管理等受託負担金 12,393 千円]

(目的及び期待する効果)

農業集落排水処理場及びポンプ場の運転管理と維持管理を受託する。

(内容)

公共下水道事業との包括管理委託により、処理場等の一体的な運転管理・維持管理を行う。また、汚泥は浄化センターに移送して処理し、公共下水道と合わせて処分する。

- | | | |
|---------|---------------------|-----------|
| (1) 委託料 | 農業集落排水施設運転管理委託料 | 11,879 千円 |
| | 農業集落排水施設廃棄物処分委託料 | 454 千円 |
| | 農業集落排水施設情報管理システム委託料 | 60 千円 |

○総係費 161,419 千円 (124,289 千円) 予算書 P394

[その他: 3,868 千円 下水道事業収益: 157,551 千円]

*その他積算根拠

- | | |
|-------------------|-----------|
| [負担金: 水質規制負担金 | 2,524 千円] |
| [負担金: 排水設備補助金 | 800 千円] |
| [負担金: 雨水処理維持管理負担金 | 44 千円] |
| [補助金: 児童手当給付補助金 | 500 千円] |

(目的及び期待する効果)

確実な料金徴収事務と適切な経理を行う。また、事業計画等に基づき安定した事業の継続と効率的な運営を図る。

(内容)

事業経営に必要な物件費、人件費などの経費の計上と、事務所の電気代等の共通経費や水道料金と合わせて下水道使用料を徴収する経費の一部を水道事業会計へ負担する。また、設備台帳の整備及び長寿命化計画の策定により、安定した事業の継続と効率的な事業の運営を図る。

- | | | |
|---------|---------------|-----------|
| (1) 委託料 | 下水道使用料徴収事務委託料 | 38,655 千円 |
| | 設備台帳整備委託料 | 21,600 千円 |

	長寿命化計画策定委託料	23,600 千円
	その他委託料	4,484 千円
(2) 負担金	事務事業運営経費負担金	2,981 千円
	その他負担金	410 千円
(3) その他	職員給与費ほか	69,689 千円

2 営業外費用

○支払利息 92,340 千円 (102,007 千円) 予算書 P397

[その他：6,534 千円 下水道事業収益：85,806 千円]

*その他積算根拠

[負担金：雨水処理維持管理負担金 4,623 千円]

[負担金：新市街地整備事業支払利息負担金 1,911 千円]

(単位：千円)

区 分	平成 27 年度末 残高見込額 (利息) (A)	平成 28 年度償還額			平成 28 年度末 残高見込額 (利息) (A-B)
		元金	利息 (B)	計	
下水道事業債	649,251	300,371	92,340	392,711	556,911

3 特別損失

○過年度損益修正損 526 千円 (526 千円) 予算書 P397

[下水道事業収益：526 千円]

(目的及び期待する効果)

下水道使用料の債権を適正に管理する。

(内容)

事実の発生に基づき、決算された収入額を減額修正し、収納状況に応じて還付する。

- ・過年度調定還付修正損 下水道使用料 525 千円
- 貸倒損失 1 千円

【資本的収入】

1 受益者負担金

○受益者負担金 8,136 千円 (8,136 千円) 予算書 P398

区 分			平成 28 年度	平成 27 年度	比較	増減率(%)
賦課件数	件		45	45	0	0.0
内 一 括 訳 納付分	猶予	件	15	15	0	0.0
	減免	件	30	30	0	0.0
予 算 額	千円		8,136	8,136	0	0.0

* 積算根拠 (一括納付分)

徴収猶予取消 $300 \text{ m}^2 \times 15 \text{ 件} \times 310 \text{ 円/m}^2$ (単位負担金) $\times 0.8 = 1,116$ 千円

減免事由消滅 $300 \text{ m}^2 \times 30 \text{ 件} \times 780 \text{ 円/m}^2$ (単位負担金) $= 7,020$ 千円

参考 (取手都市計画守谷市公共下水道事業受益者負担に関する条例)

負担区の名称	実施区域	単位負担金
守谷第 1 負担区	愛宕, 下新田, 下町, 仲町, 城内, 市営第 1 住宅, 市営第 2 住宅, 市営第 4 住宅, 県営住宅, 坂町, 上町, 新町, 栄町, 海老原町, 旭町, 土塔, やなぎ町, 高砂町, 若松町, 第一松ヶ丘, 第二松ヶ丘, 柳作, 清水の一部区域	310 円/m ²
守谷第 2 負担区	大柏下ヶ戸, 清水の一部区域, 岩, 黒内, 原	530 円/m ²
守谷第 3 負担区	工業専用地域	150 円/m ²
守谷第 4 負担区	小山, 奥山本田, 辰新田, 城山, 南守谷, 乙子, 向山, 後田, 本田の各全部 愛宕, 山王様前, 原, 岩町, 野口の各一部	600 円/m ²

守谷第5負担区	奥山新田, 本宿, 根崎, 後新田, 前新田, 中妻, 第一中妻, 角釜一, 角釜二, 向崎一, 向崎二, 向崎三, 下川岸, 新山一, 新山二, 新山三, 仲坪一, 仲坪二, 前坪一, 前坪, 天神の各全部 清水, 岩町, 原, 大原, 原本町, 北園, 辺田前, 新山四, 大柏新田, 下ケ戸の各一部	780 円/㎡
守谷第6負担区	原坪, 中坪, 東坪, 中之台, 大木松山, 大木川端, 大木二, 大木三, 大木東, 東三, 大山新田, 同地, 赤法花, 二重堀, 金山, 仲坪, 向坪, 台川端, 東根切, 西根切, 鈴塚, 柏崎, 城址公園, 常総運動公園の各全部 北園, 大原, 原本町, 愛宕, 奥山本田, 岩町, 野口, 野口前, 辺田前, 新山四, 大柏新田, 下ケ戸の各一部	780 円/㎡

【資本的支出】

1 建設改良費

○下水道建設費 247,752 千円 (566,969 千円) 予算書 P399

[国・県：66,140 千円 その他：121 千円 過年度分損益勘定留保資金等：181,491 千円]

*国・県積算根拠

[国補：社会資本整備総合交付金（下水道） 66,140 千円]

*その他積算根拠

[負担金：下水道整備工事負担金 1 千円]

[補助金：児童手当給付補助金 120 千円]

(目的及び期待する効果)

汚水管等の整備と、汚水管等に流された汚水を連続して処理する終末処理場（浄化センター）の建物や設備機器等の建設又は改良を行う。

(内容)

補助事業により浄化センター（消化施設）の改築更新工事を実施する。また、新たな下水道利用のための整備要望により、汚水管の布設及び公共汚水樹の設置工事を実施する。

(1) 委託料	実施設計委託料	20,700 千円
	施工監理委託料	4,500 千円
(2) 工事請負費	管渠整備工事費	71,550 千円
	改築更新工事費	140,800 千円
(3) その他	職員給与費ほか	10,202 千円

2 企業債償還金

○企業債償還金 300,371 千円 (303,735 千円) 予算書 P400

[その他：24,184 千円 積立金：190,381 千円 過年度分損益勘定留保資金：85,806 千円]

*その他積算根拠

[負担金：管渠整備資本費負担金 16,048 千円]

[負担金：受益者負担金 8,136 千円]

(単位：千円)

区 分	平成 27 年度末 残高見込額(A) (元金)	平成 28 年度償還額			平成 28 年度中 借入予定額(C)	平成 28 年度末 残高見込額 (元金) (A-B+C)
		元金(B)	利息	計		
下水道事業債	3,777,611	300,371	92,340	392,711	0	3,477,240

企業債の借入利率別現在高の状況（平成 28 年度末見込・元金）

区 分	1.0%以下	1.5%以下	2.0%以下	2.5%以下	3.0%以下	3.5%以下	4.0%以下
残高(千円)	44,440	20,870	1,248,952	1,311,708	231,550	329,510	0
件数(件)	1	3	13	14	3	5	0
区 分	4.5%以下	5.0%以下	5.5%以下	6.0%以下	6.5%以下	6.5%超	計
残高(千円)	94,399	43,685	10,433	3,694	46,668	91,331	3,477,240
件数(件)	5	5	1	1	3	3	57

